

【牛牧】 令和7年7月9日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
1	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	図面には観光協会の設置場所が載っていないが、移転する予定があるのか？	観光協会の移転の予定はなく、1 階の受付スペースに設置予定です。現在の御大のインフォメーションコーナー付近を想定しています。全体像の中で最終的に位置を決めます。
2	産業課	湯ヶ洞・御大	意見	宴会のバスは引き続き運行されるのか？10 人～20 人規模でのコミュニティの後押しのために、続けていただきたい。	改修後は 36 名程度の宴会であれば対応可能ですが、それ以上の宴会は難しいかもしれません。なお、宴会、バス送迎は実施して予定です。宴会では、おいしい料理や充実したサービスを提供し、居心地のよい時間を過ごしていただくことを目指し、価格帯についてもいくつかのパターンを設けることを検討しています。
3	環境水道課	上水道	意見	一般会計からの繰り入れが 2.9 億円となっているが、もっと多くの金額を投入できないのか？	下水道事業には町の一般会計から毎年約 3 億円を繰り出しています。繰り出しを増やせば、その分一般会計で行っている事業の予算が減り、事業ができなくなります。繰り出しは国基準があり、町は基準の範囲で繰り出しをしています。十数年以上値上げをしていませんので、ある程度の値上げをお願いしていかないと厳しい状況であることをご理解願います。
4	環境水道課	上水道	意見	上下水道料の値上げについて、一般家計は大変だと思う。もう少し何とかできないか。	水道料金は基本料金と使用した水量で計算されます。温泉や病院等は水をたくさん使用しています。そういった施設と一般家庭とを一律で 15%上げるという考え方ではありません。また、水をできるだけ使わなくて済むような方法の紹介や、必要に応じて生活が厳しい方への支援等も検討していきます。なお、水道料金の 15%の値上げは決定ではなく、検討の目安としています。
5	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	何年振りに御大の館へ行った後に清流苑へ行った。町長も今の清流園をご存じだと思うが、清流苑で気づいた点はあるか？	様々な集まりで清流苑を利用することがあります。リニューアルをされ、個室の宴会場所ができたり、個室で 5 名程度入れる部屋があったり、料理が湯ヶ洞よりおいしいという印象を持っています。元々が段差のない作りで、入口からの空間も広いので色々なことをしやすい施設だと思います。
6	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	清流苑はお風呂の種類が多、食の空間が充実していてワクワクする。改修後の新しいレストランについて工夫されることはあるか？	仮定の話になりますが、現在の指定管理者(中央アルプスリゾート)は今までの宴会料理から多彩な地元野菜を使用や、地元感を出していく形に変えていきたいとの考えを持っています。また、和食だけではなくレストランを充実させ、女性をターゲットにしていきたいとの計画もあります。しかし、現指定管理者に改修後も経営をお願いするかは決まっています。町としては継続する形で 12 月に 10 年間の指定管理期間を設け、改修後の指定管理料はお支払しないという形の契約が可能かどうかをこれから議会に提案していきます。これが決まることで、具体的な料理の内容や保健所への許可、お風呂の内容を決定していくことができます。
7	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	整備には 15 億円をかけており、町長も中途半場なことはしないと言っていたので、そのようにしていただきたい。温泉は町民のために作るのか、観光目的なのか、どちらの理由で作るのか？町民への優待制度も検討していただきたい。	まずはリニアの開業を見据え、リニア駅から一番近い温泉宿を謳います。当然町民の皆様のための整備でもあります。外からのお客様をどう取り込むかといったあるべき目的の設定が必要だと考えています。そのうえで、町民が親戚等に紹介できる施設にしなければならないと考えています。それを実現できるような経営者にお任せしていく必要があります。町としても追加投資はせず、15 億円の中でやりきらなければいけないと考えています。現在は土日にサウナイベントを実施しており、地元の若者を含めてにぎわっています。若い人たちにも興味を持っていただけけるような施設にしていきたいと考えています。町民の皆様にはお安く入っていただけるようにしていきます。
8	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	湯量はあるのか？	湯量検査の結果では、これまでに比べて減ってきています。仮に温泉が出なくなれば、今も実施している加水をしていくこととなります。その場合は、公衆浴場として営業していく形となります。現在は温泉が 2 つありますが、改修後は 1 カ所に集中させることで、使用するお湯の量が減り、今の状態でも湯量を賄うことができます。
9	産業課	湯ヶ洞・御大	意見	宿泊施設の間取りについて、構造が良くわからない。全体平面図が分かりづらいので、宿の構造が分かる資料、構造の部分だけを切り取ったような形など、分かりやすい資料を掲載してほしい。	各部屋の図面を（ホームページに）上げるように対応します。

【牛牧】 令和7年7月9日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
10	教育委員会	公民館施設	質問	各地区では、行事をコロナ前に戻す動きがあるが、町のスポーツ大会や町民運動会などの行事は無くなっている。これを復活することはできないか。町がやらないのに地区がやらなければいけないのかという解釈になりつつある。人集めをすることは大変だが、日の丸が上にあって、そこに向かっていくようなものが無いと動きが取りづらい。夜間ソフトは今年度牛牧から2チーム出場することができた。こういった集まりを地区で作ってくれたことは本当にありがたい。町の方でも後押しできないかと感じている。	数で見れば、町の行事は以前に比べて減ってきている部分もあります。しかし本当に大切なのは、身近なところでのコミュニティ活動であると考えております。各地区の活動に対しては、町としても予算を確保しています。公民館活動については、本館で方針を設定し、町から各地区へ指示を出すというような活動ではありません。むしろ、自分たちの地域を自ら大切にしていこうという姿勢が重要であり、町はその取り組みを支援する形をとっています。また、本館が人を出してほしいと言っても、これ以上出せないという意見もあります。これは、他の行事と日程が重なっていたり、常会の人数が減少していたりといった事情からです。これらを踏まえて検討を重ねた結果、現在のような形になっていることについて、ご理解をお願いいたします。 牛牧地区では、まちづくり懇談会を開催すると多くの皆様にご参加いただけますが、すべての地区がそのような状況ではありません。公民館活動は、自分たちで考え、自分たちで行動していくものです。分館対抗で実施しようと本館部員の皆さんに提案しても、「難しい」とおっしゃる方が少なくないのが実情です。ただし、分館として前向きに取り組んでいただける部分については、金銭的な面も含めて町として支援しています。そういった取り組みが、町全体としての動きにつながるのであれば、町としてもその体制を整えます。ぜひ、この牛牧地区の活気を今後も大切にしていきたいと思います。
11	総務課	消防・防災	質問	公民館活動と防災活動のつながりについて、町としてどう位置づけているか？結びつける構想はあるのか。前回の公民館本館支館長分館長主事会で防災という観点が出されたが、分館事業としてそういう想定はしていないし、区の中でも公民館が防災組織の中に組み入れられることはない。	公民館活動で防災について考えることは素晴らしいことですが、住民主体の公民館活動ですので、防災行政とは違うものであると考えます。町が公民館に防災活動をお願いするいうものではなく、地域防災に限っては各区＝自主防災組織という形に位置付けています。その上で、公民館で自発的に活動し、住民の中で防災に関する議論が深まることは良いことだと考えます。
12	産業課	里山整備	意見	湯ヶ洞の上の座光寺境の山林について、松くい虫やカシナガの被害で倒木が多く発生している。倒木については道に倒れてくる等の危険がある。当該箇所は個人の山の集合体であり、個人で整備をすることが難しい上にお金がかかり、危険。町の方で方向性を示していただき、効率的で面的な整備を検討していただきたい。座光寺との調整も必要になると思うのでお願いしたい。	森林病虫害については、国、県の補助金をいただきながら、少しずつ継続的に実施していますが、実施する速度よりも広がっていく速度の方が早いというのが現状です。湯ヶ洞の裏手は例年に引き続き小規模ながらも継続的に実施しています。また、松がこれからは必要なのか、守るとすればどの地域の松を守っていくのかという地域の皆様との話し合いも必要です。森林全般の話として、山が放置されているという実情があります。森林は災害の原因の一つになりますので、お金は非常にかかりますが、安全安心の確保のために努めていきますので、地域の皆様にもご協力をお願いします。 現場確認はさせていただきます。やるのであれば集中的に実施する必要がありますが、実施時期については今年度の事業で実施するのか、来年度の事業の中で2回くらいに分けて実施するのかについては現地を確認の上連絡します。
13	総務課	まちづくり全般	アンケート	高森町の目玉は何か。何を育てるか。町の施策が見える化されていない。	毎年3月にその年に重点的に取り組む内容をまとめた予算案の概要を公表し、広報4月号でもお知らせしています。また、第7次まちづくりプランではこの先5年間の町の方針を示しています。これらはHPでもご覧いただけます。これまで以上により分かりやすく町の取り組みを紹介していくよう努めます。
14	建設課	土地利用対策	アンケート	不要な土地を未来どうしていいのか…相続して今まではやって来たが、この先子ども達になっていくとき困るなあと不安がある。	まずは子どもさん達としっかり話し合っていただくことが肝要かと思います。
15	総務課	自治組織	アンケート	アプリの導入についてPRをして欲しい。10代から60代、70代にもこんなアプリがあるというような町政などの理解等をしてもらうためにも町民全員が参加できるようなアプリにしてほしい。	世帯主だけでなく、スマホを持っている家族全員に使用していただきたいと考えています。多くの皆さんにご利用いただけるよう、様々な世代に情報を届けていきます。
16	産業課	湯ヶ洞・御大	アンケート	湯ヶ洞のPRについて、湯ヶ洞を起爆に、例えばハーモニック道路、広域道路などに隣接する温泉施設と協力して竜西温泉道路みたいに広い地域でのPRもいいのでは。温泉スタンプラリーとか。	本年度観光振興計画を策定しています。計画策定において様々な意見を反映させていただきます。

【牛牧】 令和7年7月9日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
17	建設課	道路の維持管理	アンケート	中央道側道の草刈りを UCC の活動で R6 まで行ってきたが、活動が休止となり、代替案で除草剤散布を考えている。今年は NEXCO が柵の外まで草刈りを行ってくれている（西側）。町からのアプローチをお願いしたい。	詳細を含め個別に相談させてください。
18	環境水道課	下水道	アンケート	下水道の点検は？	下水道処理施設の点検については定期的に実施しています。
19	産業課	湯ヶ洞・御大	アンケート	御大の前（東側法面）の植栽の整備をお願いしたい。景観が悪く、通行時にイメージが悪い。	今まで植栽を管理していた団体が解散したため、手付かずの状態になっており、早急に対応策を検討し、植栽の整備を実施します。